



The 恵中

恵庭中学校 学校だより
No.9 令和2年11月13日

*重点教育目標

「夢をはぐくみ、未来を切り拓く生徒の育成 ◇自立(自ら) ◇協働(他とともに) ◇創造(新たな価値)」

学校ホームページ <http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120004>

学習状況の確認...!

学習内容の定着状況確認に向けて...

11月は、全学年とも学力テスト&中間テストがあり、これまでの学習状況を確認する月です。また、今回の学校だよりでは、夏休み前の8月4日(火)に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について、校内で分析した結果をお知らせするとともに、各ご家庭にはお子さんを通じて、個人の結果表をお渡しします。今年度の全国学力・学習状況調査は、新型コロナウイルス感染症の影響で全国規模での一斉実施は行われておりませんが、恵庭中学校では夏休み前に、学習の状況を確認するために実施し、校内での集計と分析を行いました。今年度は、国語・数学・生徒質問紙での実施となりました。詳しい分析結果は、中面にあります。



学力検査実施時の様子

11月11日(水)には、北海道文化協会発行の学力テストを全学年で行いました。3年生には、三者懇談で受験先を決定する際の学力点予想に活用する重要なテストです。翌日の12日(木)の1時間目に一斉にテスト返却、得点修正、集計を行いました。この結果は、11月27日(金)から始まる三者懇談で、重要な影響を与えることになります。私立高校の入試は2月の第3週、公立高校入試は、3月3日(水)にそれぞれ行われます。残された期間で、どのくらいのPoint upが見込めるかは、これまでの取り組み方しだいで、A⇒B⇒Cと順調に得点を伸ばせた人は、今後も順調な伸びが予想されます。なかなか伸びなかった人は、これまでの学習方法を見直し、V字回復して欲しいと思います。

中間テストに向けて...

学力テストが終わったら、11月20日(金)には後期中間テストです。例年は、学力テストの範囲と重なる部分もありますが、今年は学力テストの範囲が短くなって、重複部分がありません。各教科では、これからの2週間で単元のまとめを行いますので、授業にしっかりと取り組みつつ、ワークなどで練習問題にもしっかりと取り組んでおくといいでしょう。また、ワークはテストの前後に必ず集めて取り組み状況を確認しますので、テストの得点アップだけでなく+αの効果がありますので、これからの2週間で、計画的にテスト範囲を終わらせましょう。



3年生放課後学習会

テスト前には教科によって習熟度別の学習を行っています。日頃の学習で疑問に思っていることを質問したり、自分の課題に合わせた問題に取り組む事ができるチャンスです。有効に活用できるよう、ご家庭でも日頃の学習状況に合わせて、声をかけて上げてください。

早寝・早起き・朝ご飯

～ 規則正しい生活&食習慣を ～

11月に入り、朝晩の冷え込みが厳しくなり初雪も降りました...! 交通安全にも **要注意!**
栄養&休養+暖かい服装を心がけ、いろいろなウイルスから体を守ろう **心身を健康に!!**

スクールカウンセラー相談室について...

相談室の予約は ⇒ 電話32-3249 担当: 教頭

相談室の予約を希望する方(保護者も可)は担任または、学校への電話で申し込みをしてください。

※ 11月&12月の相談室開設⇒ 11/16(月)、12/7(月)、21(月)

また、道教委の教育相談窓口も利用可能です。 ※生徒、保護者ともに利用できます

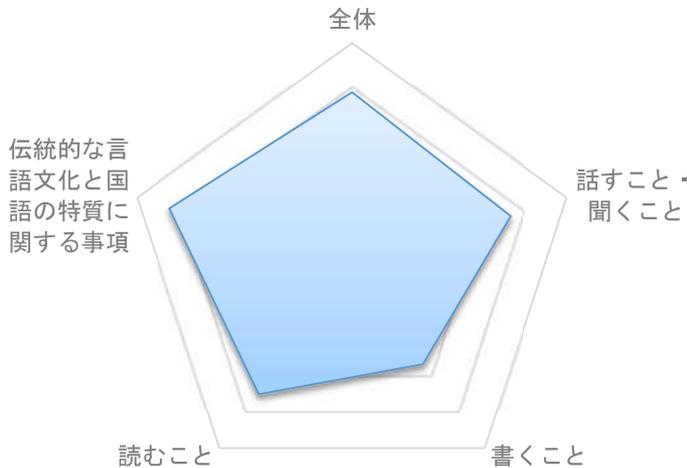
「子ども相談支援センター」 0120-3882-56 メール; doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※新型コロナウイルス感染症に関する相談も受け付けています。

全国学力・学習状況調査の校内実施結果について

全国レベルでは中止になりましたが、校内で実施した結果を、昨年度の全国の結果と比較し報告します。

国語 全国平均(昨年度)と比較して、上回る結果でした。



<正答率の高かった問い>

「漢字の正しい読みをひらがなで書く問題」「資料や機器などを効果的に活用した話し方について理解しているかどうかを見る問題」で、良い結果を出しています。

<課題となる問い>

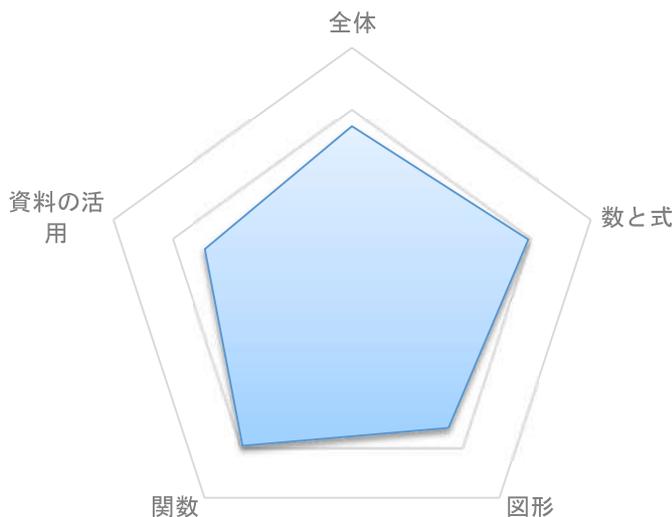
「自分の考えが読み手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えて書く問題」「行書の特徴を理解しているかどうかを見る問題」が、一番の課題となります。「文章の展開に即して内容を捉え、聞き手の考えを理解しているかを見る問題」も課題の残る結果となり、文章を読み込む力に課題があると言えます。

<生徒質問紙 ～ 国語に関する項目>

「国語の授業で学習したことは、社会に出たときに役に立つと思う」生徒が非常に多く、また、「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました、どのよ

うに解答しましたか」でほぼ全員が「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と答えています。このような記述問題は2問ありましたが、解答に取り組まなかった生徒はごくわずかであり、生徒は国語の学習によく取り組んでいる様子が見えます。

数学 全国平均(昨年度)と比較して、やや下回る結果でした。



<正答率の高かった問い>

「目的に応じて統計グラフから分布の特徴を読み取ることができるかどうかをみる問題」「垂線の作図の方針を立て、またその方法について理解していることをみる問題」「正の数・負の数の特徴を的確に理解し、絶対値の意味を理解していることをみる問題」では、他の分野の問題よりも良い結果となりました。

<課題となる問い>

「データの特徴を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる問題」と「付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができるかどうかをみる問題」、これら2つの記述問題は、資料を読み取り、根拠を持って説明するというものでした。「データを読み取ること」「そのデータを生かして説明すること」に課題があります。

<生徒質問紙 ～ 数学に関する項目>

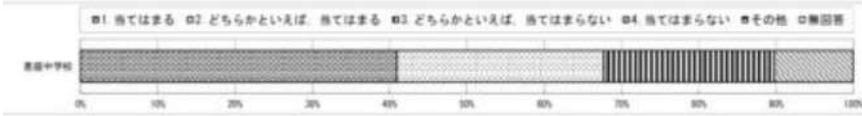
「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるように工夫してノートに書いて理解するようにしている」生徒が72.4%、「先生は、数学の授業で、自分のできているところや改善できそうなところがどこか教えてくれる」と感じている生徒が78.7%います。一方で「数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」生徒が34.6%と低いことが、今後の課題となります。

生徒質問紙に関する調査結果

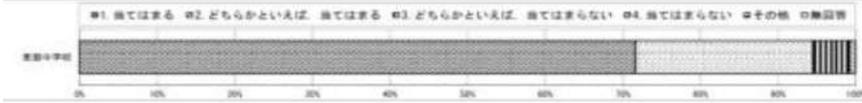
成果

[将来の夢・目標について]

■ 将来の夢や目標を持っている



■ 人の役に立つ人間になりたいと思っている

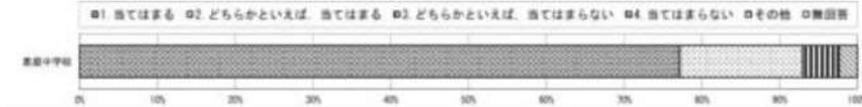


[自己肯定感・自己有用感について]

■ 自分には、よいところがあると思いますか



■ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか

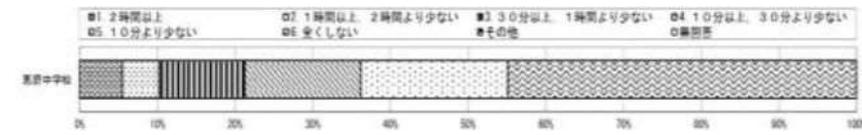


◆ 自己肯定感や有用感に関わる設問で、多くの生徒がよい傾向にあること・特に将来の夢や目標を持っている生徒の割合が高いことが分かります。今回の調査では、国語でも数学でも、問題に対する「無解答」が非常に少なく、応用的で難しい問題にも良く取り組んでいた様子が目立ちましたが、自己肯定感や将来の目標が、課題に対して粘り強く取り組める力につながっているとさえそうです。

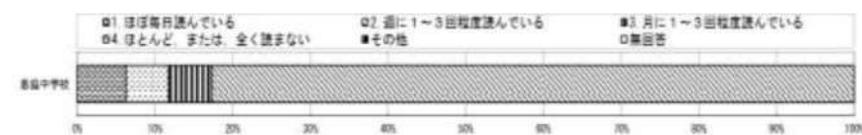
課題

[家庭での読書週間について]

■ 学校の授業以外の、平日の1日あたりの読書時間

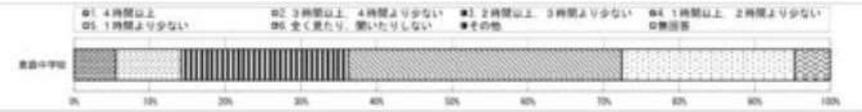


■ 新聞を読んでいるか

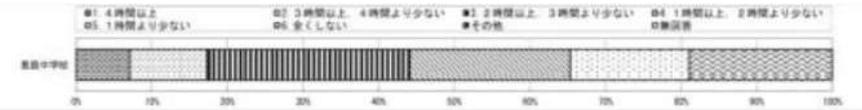


[家庭での各メディアに割く時間]

■ 平日、1日当たりのテレビやビデオ、DVD 視聴時間



■ 平日、1日当たりのゲーム時間（スマホなど含む）



◆ 本や新聞を読む習慣に関する設問について「全く読まない」と答えている生徒が多いことが、今回の特徴的です。

◆ 今回の国語と数学の調査から明らかになったことは、問題文や問題の指示を理解する「読解力」と、読み取った情報から「文章を書く力」が課題となっていることです。小説などの物語文から新聞記事のような説明文まで、幅広い読書経験が学力向上のカギになるとさえそうです。

- ◆ 生徒の調査への回答の様子を見ていると、恵庭中学校の生徒の多くは「先生方へ高い信頼感をよせ」「学校での学習も生活も充実感を感じて過ごしている」とさえそうです。
- ◆ 今年度の3年生は、例年恵庭中の課題となっている自己肯定感や有用感が、高い結果となりました。自己肯定感・有用感が高い時は、学力調査の結果も全国平均より高いことが多いため、今後も関連性に注視しながら、学校での教育活動を進めていきます。
- ◆ ご家庭では、生徒の家庭での生活が、テレビ・動画視聴、ネット・ゲームに多くの時間が割かれている様子が 있습니다。今後も、それらのメディアの利用について、家庭なりのルールの確立をよろしく願います。また、新聞など読書週間の励行もよろしく願います。

新型コロナウイルス感染症...

学校では、引き続き「手洗い、マスク、検温チェック」等を徹底しながら学習活動を行っておりますが、北海道内では、警戒ステージ2になった後、すぐに3へと引き上げられる等状況は、日々変化しています。お子様の体調に不安がある場合やご家族の状況により登校に不安がある場合につきましては、学校☎32-3249まで連絡をお願いします。また、北海道教育委員会からは、下のような文書も出されています。

保護者の皆様へ (2020.11.10 Ver.4) 北海道教育委員会

現在、北海道における新型コロナウイルス感染症の発生状況は、石狩管内をはじめ、全道各地で新規感染者数が急増しており、児童生徒も家庭内感染を中心に道内各地で増加傾向にあるほか、一部の学校では、集団感染事例も見受けられるところですが、こうした状況を踏まえ、北海道教育委員会では、道内の学校における感染症対策を強化し、各学校において健康観察の徹底やマスクの着用をはじめとする対策のほか、差別・偏見に関する指導などに取り組んでいるところですが、ご家庭においても、お子様のきめ細かな健康観察とともに、なお一層の感染症対策にご協力いただきますようお願いいたします。

【保護者の皆様をお願いしたいこと】

集団生活の場である学校における感染拡大防止のためには、「風邪症状がある場合は登校しない」対策が重要です。実際に、風邪症状のため薬を飲んで登校し、後に感染が判明した事例もありました。

- お子様だけでなく、**同居のご家族も**体温測定を含めた**健康観察**にご協力をお願いします。
 - お子様に発熱等の風邪症状がみられる場合はもちろんのこと、**同居するご家族に症状がある場合も出席停止**となりますので、**症状が消失するまで自宅で休養**してください。（対応に迷う場合は、学校に連絡してください）
- ※ 症状の例（発熱、倦怠感、咳、のどの痛み、味覚・嗅覚の異常、筋肉関節の痛み、吐き気など）

児童生徒等の感染に関し、感染経路は「家庭内感染」が多くなっていますが、一部に活動範囲が広い高校生などで感染経路が不明な事例もあります。また、現在北海道では、若い世代を中心に感染が拡大していますが、40代以上の割合も増え、世代を問わず感染の広がりがみられることから、ご家庭においても感染予防に取り組んでいただきますようお願いいたします。

- ご家族みんなで、**3つの点**が心配される場所を避けるよう話し合ってください。
- 外から家の中に入るとき、**手洗い**を行ってください。



- 免疫力を高めるため、「**十分な睡眠**」「**適度な運動**」「**バランスのとれた食事**」を心がけてください。

感染防止に向けた最大の防御は、ウイルスを体内に取り込まないことです。家庭内でも手洗いの励行につきまして、ご協力をお願いします。以前の学校だよりでも紹介しましたが、新型コロナウイルス感染症は心の不安ももたらします。ご家庭内での柔らかな会話で心の支えをお願いいたします。

【お願い】三者懇談に際しましては、マスクの着用と校内での手指消毒または、手洗いをお願いします。当日、体調が悪い場合につきましては、すぐに連絡をいただき来校を控えていただけますようお願いいたします。

11月～12月の行事予定

11/16	月	1,2年生進路学習 SC勤務日 中間テスト前部活動停止期間開始
17	火	なかよしさわやかDAY
18	水	校内研修日
19	木	1年心電図検査
20	金	後期中間テスト
21	土	
22	日	
23	月	(祝) 勤労感謝の日
24	火	代議・専門委員会
25	水	
26	木	諸費納入日
27	金	三者懇談①
28	土	
29	日	
30	月	三者懇談②
12/1	火	三者懇談③
2	水	三者懇談④
3	木	三者懇談⑤
4	金	三者懇談⑥
5	土	土曜授業【防災教室】
6	日	
7	月	代議・専門委員会 SC勤務日
8	火	ブックトーク2年生
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	非行防止教室
16	水	職員会議
17	木	
18	金	3年後期期末試験(実技教科)
19	土	
20	日	
21	月	SC勤務日
22	火	
23	水	
24	木	大掃除
25	金	
26	土	冬季休業(～1/13)
27	日	
28	月	諸費納入日
29	火	学校閉庁日
30	水	学校閉庁日
31	木	学校閉庁日

1/14(木)冬休み明け登校再開